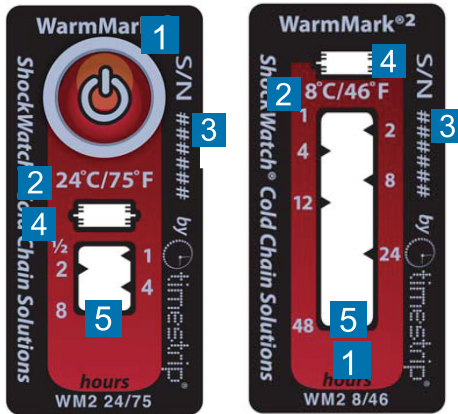


ウォームマーク2 ShockWatch[®] WarmMark^{®2}

インジケーター
(温度上昇検知)

WarmMark2 (ウォームマーク2) は対象物の定温管理を目的に設計されたコールドチェーン向温度上昇検知インジケーターです。クラス最高レベルの温度精度と時間精度を備えており、閾値を超えて温度が上昇した際にウィンドウが青く染色し、閾値を超えた経過時間も知る事ができます。

常温保存可能、予冷の必要がありません。



- 1 アクティベートボタン
- 2 設定閾値
- 3 シリアル番号
- 4 作動中は **On** と表示
- 5 閾値を超えた温度に対象がさらされた時間を青く染色して表示

使用方法

アクティベートボタンを押し込み、中の液体を押し出すとアクティベートします。



正常に作動すると 4 に **On** と表示される

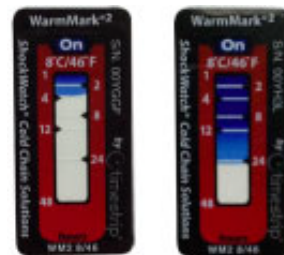


アクティベート後、対象物に直接貼付けるか同梱させて使用します。(裏面には貼付用のテープが付いています。)

備考：アクティベート後5分以内にウォームマークをストップ温度以下の環境に1時間程度置いてから使用してください。

閾値を超えた場合の表示のされ方

対象物の置かれた環境が閾値を2°C以内の範囲で超えた場合、ウィンドウは時間の経過と共に徐々に青く染色されますが、2°C以上の閾値を超えた場合、急速に青く染色されます。ウィンドウには閾値を超えた累積時間が永久記録されます。またストップ温度以下になると染色が停止します。



ウォームマーク2 製品ラインナップ

製品番号	設定閾値	ストップ温度	最長累積時間	表示時間	アクティベートボタン位置
WM2 -20/-4	-20°C	-25°C	8時間	30分、1、2、4、8時間	上
WM2 -14/7	-14°C	-20°C	24時間	1、2、4、8、12、24時間	上
WM2 0/32	0°C	-7°C	48時間	1、2、4、8、12、24、48時間	下
WM2 5/41	5°C	0°C	8時間	30分、1、2、4、8時間	上
WM2 8/46	8°C	6°C	8時間	1、2、4、8、12、24、48時間	下
WM2 10/50	10°C	8°C	48時間	1、2、4、8、12、24、48時間	下
WM2 20/68	20°C	16°C	48時間	1、2、4、8、12、24、48時間	下
WM2 24/75	24°C	18°C	8時間	30分、1、2、4、8時間	上
WM2 30/86	30°C	25°C	8時間	1、2、4、8時間	上
WM2 38/100	38°C	34°C	8時間	30分、1、2、4、8時間	上



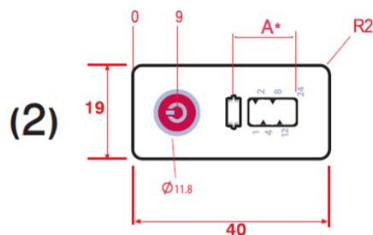
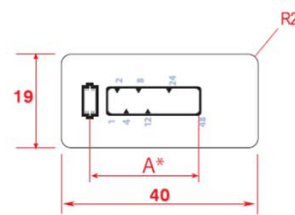
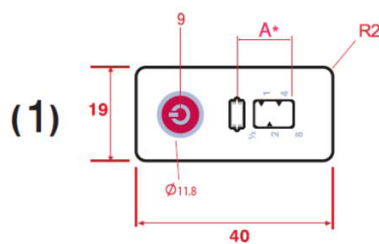
ウォームマーク2のスペックシート

WarmMark2 [®] のスペック	
表示方法	不可逆性、設定温度を超えるとウィンドウが白から青に染色
アクティベート方法	手動（ボタン押し込み方式）
使用環境（アクティベート時）	-30℃～+55℃
温度帯（閾値）	-20℃ / -14℃ / 0℃ / 5℃ / 8℃ / 10℃ / 20℃ / 24℃ / 30℃ / 38℃
温度精度	±1℃
温度表示累積時間	製品ラインナップをご参照ください
時間精度	±15%（定温環境下）
防水性	浸水は避ける
湿度範囲（輸送時／保管時／使用时）	20～85%RH
使用期限	適切に保存された状態で製造日より2年
アクティブ化した状態での製品寿命	2年
接着剤	感圧接着剤
輸送温度（アクティベートする前の状態）	常温にて輸送可能
長期保存（アクティベートする前の状態）	冷暗所にて保存（推奨温度22℃ / 湿度20～80%RH）
寸法	19mm x 40mm x 0.5mm（起動ボタン厚み / 最大3mm）
重さ	0.55グラム

使用上の注意事項

ウォームマーク2は常温での保存が可能・事前冷却の必要もございませんが、不必要な染色を防ぐため、製品のアクティベート後5分以内に、ストップ温度以下の環境にウォームマークを置く事をおすすめ致します。

形状図



（上部アクティベートボタンタイプ）
（下部アクティベートボタンタイプ）
表記単位 = mm

TrekView[®] WarmMark2[®]
ColdMark2[®] TempMark8[®]

